

京都市消費者物価指数 令和7年度平均

2020年(=100)基準

令和8年4月24日
京都府企画統計課
電話:075-414-4507

概況

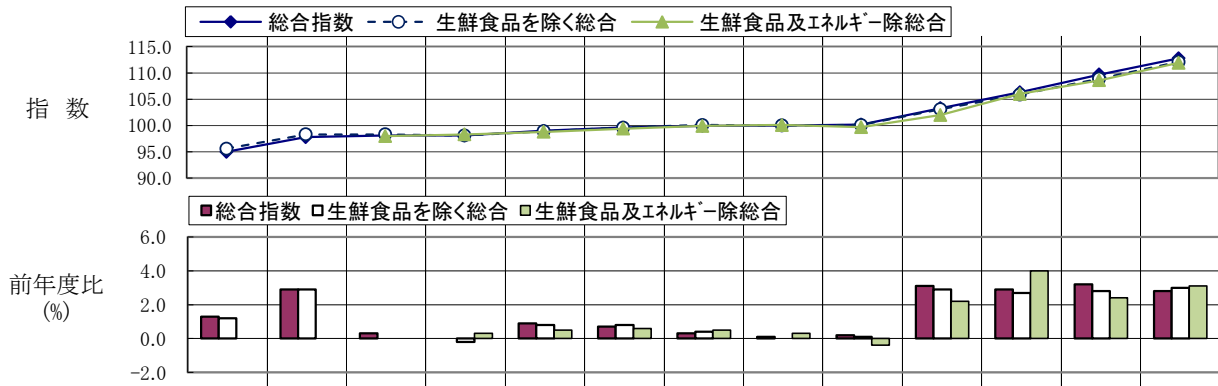
- (1) 総合指数は112.8 前年度比は2.8%の上昇
- (2) 生鮮食品を除く総合指数は112.1 前年度比は3.0%の上昇
- (3) 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は111.9 前年度比は3.1%の上昇

◎ 前年度との比較(10大費目)

[上昇] 食料5.9%、交通・通信2.5%、教養娯楽2.7%、家具・家事用品3.5%、住居0.7%、保健医療2.0%、光熱・水道1.2%、諸雑費0.6%、被服及び履物0.9%

[下落] 教育△4.0%

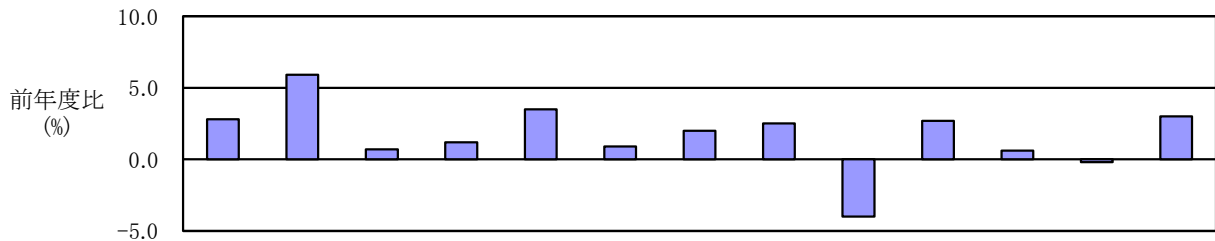
◎ 総合指数の推移



年度	平成25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
総合指数	95.0	97.8	98.1	98.1	99.0	99.6	99.9	100.0	100.2	103.3	106.3	109.7	112.8
前年度比(%)	1.3	2.9	0.3	0.0	0.9	0.7	0.3	0.1	0.2	3.1	2.9	3.2	2.8
生鮮食品を除く総合指数	95.6	98.3	98.3	98.1	98.9	99.6	100.1	100.0	100.1	103.1	105.9	108.9	112.1
前年度比(%)	1.2	2.9	0.0	△0.2	0.8	0.8	0.4	0.0	0.1	2.9	2.7	2.8	3.0
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数			98.0	98.3	98.8	99.4	99.9	100.1	99.7	102.0	106.0	108.6	111.9
前年度比(%)				0.3	0.5	0.6	0.5	0.3	△0.4	2.2	4.0	2.4	3.1

費目別

◎ 前年度との比較



費目	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品	生鮮食品を除く総合
指数	112.8	127.4	104.4	109.4	131.6	109.2	105.5	98.8	97.9	115.3	104.9	126.1	112.1
前年度比(%)	2.8	5.9	0.7	1.2	3.5	0.9	2.0	2.5	△4.0	2.7	0.6	△0.2	3.0
寄与度	-	1.87	0.14	0.08	0.15	0.03	0.09	0.27	△0.14	0.25	0.04	△0.01	2.80

注1 この資料は、総務省統計局『小売物価統計調査』の結果に基づき、作成しています。

2 費目・品目の配列は、寄与度(総合指数の変化率に対する影響度)の大きいものから順になっています。

3 前年度比は各基準年の公表値とし、2020年基準の指数値による再計算は行っていません。(斜体部分)

4 前年度比は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合があります。

食料	127.4となり、前年度に比べ5.9%上昇しました。		
[上昇]	穀類	16.7%	うるち米、もち、カレーパンなど
	外食	6.6%	すし(外食・にぎりずし)、天井(外食)など
	菓子類	8.9%	チョコレート、ゼリー、せんべいなど
[下落]	生鮮野菜	△4.5%	キャベツ、レタス、はくさいなど
	生鮮果物	△0.6%	みかんなど
住居	104.4となり、前年度に比べ0.7%上昇しました。		
[上昇]	設備修繕・維持	4.1%	火災・地震保険料、システムキッチンなど
	家賃	0.2%	持家の帰属家賃など
光熱・水道	109.4となり、前年度に比べ1.2%上昇しました。		
[上昇]	電気代	3.3%	電気代
	他の光熱	5.8%	灯油
[下落]	ガス代	△1.2%	都市ガス代
家具・家事用品	131.6となり、前年度に比べ3.5%上昇しました。		
[上昇]	家庭用耐久財	4.7%	ルームエアコン、空気清浄機、冷蔵庫など
	家事雑貨	5.4%	マット、タオル、電球・ランプなど
	家事用消耗品	2.8%	洗濯用洗剤、トイレトペーパーなど
[下落]	室内装備品	△4.4%	照明器具など
被服及び履物	109.2となり、前年度に比べ0.9%上昇しました。		
[上昇]	他の被服	3.0%	帽子など
	シャツ・セーター類	1.7%	ワイシャツなど
	履物類	1.7%	子供靴など
保健医療	105.5となり、前年度に比べ2.0%上昇しました。		
[上昇]	保健医療用品・器具	5.4%	マスク、コンタクトレンズ、眼鏡など
	医薬品・健康保持用摂取品	2.5%	皮膚病薬、鼻炎薬、サプリメントなど
	保健医療サービス	0.3%	診療代など
交通・通信	98.8となり、前年度に比べ2.5%上昇しました。		
[上昇]	通信	5.5%	通信料(携帯電話)、携帯電話機など
	自動車等関係費	1.4%	自動車保険料(任意)、カーナビゲーションなど
	交通	1.6%	タクシー代など
教育	97.9となり、前年度に比べ4.0%下落しました。		
[上昇]	補習教育	1.9%	補習教育(高校・予備校)など
[下落]	授業料等	△6.1%	高等学校授業料、PTA会費(小学校)
教養娯楽	115.3となり、前年度に比べ2.7%上昇しました。		
[上昇]	教養娯楽サービス	2.8%	宿泊料、講習料(ダンス)、ペット美容院代など
	教養娯楽用品	4.3%	ペットフード(キャットフード)、鉢植えなど
	書籍・他の印刷物	3.4%	単行本(新潮文庫)、新聞代(全国紙)など
[下落]	教養娯楽用耐久財	△2.0%	タブレット端末、ピアノなど
諸雑費	104.9となり、前年度に比べ0.6%上昇しました。		
[上昇]	理美容用品	1.2%	シャンプー、ヘアコンディショナーなど
	理美容サービス	1.2%	パーマメント代など
	他の諸雑費	0.4%	傷害保険料など